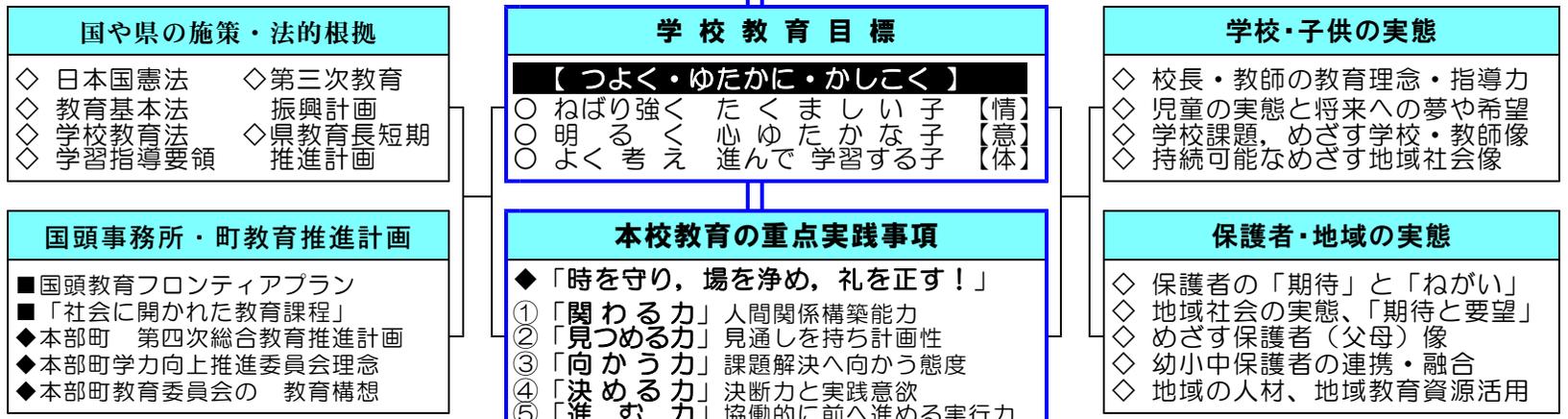


総合的な学習の時間の全体計画

(1) 「総合的な学習の時間」(はばたけ・Time)の推進全体構想図

武本部の精神で未来を担い、明日を切り拓く人づくり



キャリア教育
 ◆ 児童個々や保護者に対して「個性や適正を理解させ、人間としての「生き方・在り方」を養う。

「総合的な学習の時間」の基本理念
 ■ 「総合的な学習の時間」(はばたけ・Time)の目標
 ① 地域の素晴らしさに学びながら、地域での体験的な学習や問題解決的な学習を通して、友達と協力して「協働的」に、より良く解決する資質や能力を育てる。
 ② 自ら学び自ら考える力を育成し、学び方やものの考え方を身に付けさせるとともに、自己の生き方についても考えることができるようにする。(人間性)
 ③ 各教科等で身に付けた知識や技能等を相互に関連付けて、それらを相互に働かせて横断的な「新たな知」によって問題解決に向かう主体的な態度を養う。

道徳教育
 ◆ 社会の一員としての「自己実現」など自立(自律)した社会人としての自覚を深め、道徳的実践力を育成する。

育てたい資質・能力

追求力	表現力	人間力
○各教科で学ぶ「知識・技能」 ○課題設定力 ○課題追究力	○「思考力・判断力・表現力」等 ○「情報の取捨選択」○「まとめる」	○自己の生き方、人間性、他と協働 ○学びに向かう態度、地域貢献

「総合的な学習の時間」の各学年目標・主な学習内容

第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
【追究力】 地域の砂浜に産卵するウミガメに興味を持ち、自分なりの課題を見つけ、追究することができる。	【追究力】 身近な地域の環境について課題を見つけ、その課題を防災や安全の観点で解決していくことができる。	【追究力】 地域の産業について知り、調べたいことを見つけ、課題を追究し、情報を収集選択することができる。	【追究力】 地域の歴史を見つめ、課題を設定し、情報を取捨選択し目的に応じて整理し、地域の未来を思考することができる。
【表現力】 追究した課題を友達と協力し、美ら島財団と関わりながら分かりやすくまとめ発表することができる。	【表現力】 追究した課題を専門機関と関わりながら自分なりの方法でまとめ、防災・安全の観点で伝えることができる。	【表現力】 JAや役場(農林水産課)と関わりながら、調べたことや体験したことをまとめ、効果的な発表ができる。	【表現力】 調べたことや体験したことをまとめ、「つながり合って生きてる」ことを中心に据え、将来を見つめ、表現できる。
【人間力】 未来にどのような海を残していくべきか考え、自分ができる自然保全を実践することができる。	【人間力】 身近な地域の環境に関心を持ち、地域の一員として自分たちにできることは何かを見つけ、実践することができる。	【人間力】 自然環境と産業について学び、生活の中に生かすとともに、地域の産業の将来についても考え、行動できる。	【人間力】 自他の生命の大切さ、これからの自分の生き方や、将来の本部町について考え、社会に貢献していこうとする事ができる。

各教科	道徳	特別活動	環境教育
◇各教科の授業で「わかること・できること」、学習したことや「培った力」を「総合力」として発揮させる。 ◇教科の目標に沿って習得した「知識・技能」や素養を横断的に活かす態度を育てる。 ◇学び直しやスパイラルを取り入れ「習得・活用型」授業を実践する。	◇自分が所属する様々な集団の意義を理解し、役割と責任を自覚し、集団生活の向上に努めようとする態度を育てる。 ◇より良い生き方について様々な角度から考え価値を豊にし、望ましい人間関係を育てる。 ◇勤労の尊さや意義を理解し社会奉仕の精神や公共の福祉に努める態度を養う。	◇学級活動で児童個々の「自尊感情」を高め、望ましい人間関係づくりを行う。 ◇児童会や委員会活動を通して、自己の良さを伸ばしながら、自治能力と責任感を育てていく。 ◇行事等を通して、地域社会と協働(コラボ)した体験活動を実施することによって、社会性や地域集団の一員としての自覚を育む。	◇日常の中で普段見過ごされている様々な問題を発見し、関心を持つことで、環境と自らの生活を結びつけて考えられる態度を養う。 ◇日常生活の中に潜む問題が、地域や地球規模の問題と深く関係している事を知り、互いの繋がりを考えられる態度を養う。 ◇様々な教科・領域で学習した事を関連づけ、多角的に考える態度を養う。

「総合的な学習の時間」推進のための基盤(条件整備)

学級経営の充実	全職員の職能技術	保護者・地域とのコラボ	関係機関とのコラボ
①より良い人間関係づくり ②生徒指導の三機能の充実 ③基本的生活習慣の確立 ④将来の夢や希望を育む	①教職員の協働体制の確立 ②校内外研修・不断の努力 ③地域人材リスト作成 ④地域教育資源リスト作成	①地域の人材・資源の発掘 ②地域の教育力を生かした行事 ③本部グッジョブ協議会と連携 ④校区内の各公民館・区長さん	①幼保小中との校種間連携 ②教育行政との連携 ③国・県・町の公共施設と連携 ④公立名桜大学との連携強化

